

企業概要

株式会社孫の手は、介護・福祉サービスの提供を通じて、地域の皆様が安心して暮らし続けられる社会づくりに取り組んでいます。

地域包括ケアシステムの推進をはじめ、AIを活用した見守り体制の整備、ICT活用による業務効率化、職員の教育・資格取得支援、働きやすい職場環境づくりを進めています。

今後も「まごころ」を大切に、地域社会に必要とされる企業として、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。



SDGs達成に向けた重点的な取組及び指標

環境

重点的な取組

ペーパーレス化やエコキャップ運動の推進、不要照明の消灯・LED化を進め、事業活動における環境負荷の低減に取り組みます。
また、備品等の再利用や災害備蓄品の整備を進めます。

2030年に向けた指標

「地球に、まごころを」

- ・コピー用紙使用量を2030年までに2025年度比5%削減
- ・エコキャップ寄贈年1回以上
- ・リユース活動年2回以上
- ・備蓄品点検年2回以上

目標とするゴール



社会

重点的な取組

「地域に、まごころを」

地域包括ケアシステムの推進や地域活動への参加を通じて、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに貢献します。
また、介護・福祉への理解を深める学習機会を提供します。

2030年に向けた指標

- ・地域活動への参加年4回以上
- ・介護学習・職場見学の受入年2回以上
- ・地域連携に関する会議・活動への参加年12回以上

目標とするゴール



経済

重点的な取組

「すべての人に、まごころを」

無資格・未経験者への教育や資格取得支援を行い、職員が安心して働き続けられる職場づくりに取り組みます。
また、ICT活用や柔軟な働き方により、多様な人材の活躍を推進します。

2030年に向けた指標

- ・有給休暇取得率60%以上
- ・育休復帰率90%以上
- ・女性管理職比率70%以上
- ・障がい者雇用率は法定雇用率以上

目標とするゴール

